

# 東北農学セミナー

研究科共通科目	1 単位
<b>講義概要</b> (目標) 構成大学の教員だけでなく東北地方の大学・研究機関等の研究者から、東北地方の農林水産業の現状と課題等を内容とした講義やセミナーを通して、地域の課題を意識し考えるきっかけとなる話題を提供することを目的とします。 (内容) 多地点制御遠隔講義システム等により、計2日間分(90分×7コマ)の集中講義で行います。このうち6コマ講義、セミナーの形式で実施し、残りの1コマは受講した講義の内容を中心に受講者間でディスカッションを行います。 講師及び講義タイトルが決定次第、連大ホームページ等を通じて連絡します。	
<b>評価の方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義・セミナー(計7コマ分)の集中講義をすべて受講し、レポートを提出することで1単位が付与されます。</li> <li>・ 講義を担当した教員から、別々にレポートの提出を求められます。履修者は期限までにレポートを作成し、添付ファイルで岩手連大事務室に直接レポートを提出してください。</li> <li>・ 成績の評価は、出席状況、ディスカッションへの参加の程度、講師のレポートの採点結果を平均し総合評価を行います。</li> </ul>	
<b>講義履修上の注意事項</b> 原則として年度をまたがって講義を受講しても単位認定されませんのでご注意ください。	

## 東北農学セミナー終了後の流れ

